

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
 HP: http://www.matsue-rotary.jp E-mail: office@matsue-rotary.jp

第 3399 回例会 (令和 5 年 9 月 13 日・水)

今週のプログラム

9 月 13 日 (水) ゲストスピーチ
 「ガバナー補佐に就任して思うこと」
 第3グループ ガバナー補佐 勝部 亮氏

次週のプログラム

9 月 20 日 (水) 会員スピーチ
 「自己紹介&Fujitsu Sports活動について」
 富士通Japan(株)岡山・山陰公共ビジネス部 部長
 佐藤勝治氏

・・・結婚月・・・

尾崎 俊也会員 1日 白水 照之会員 19日

●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
9 月 19 日 (火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
9 月 21 日 (木)	松江 東	ホテル一畑
9 月 25 日 (月)	松江 南	松江エクセルホテル東急
9 月 27 日 (水)	米子 東	ANAクラウンプラザホテル米子
10 月 3 日 (火)	出 雲	ホテル武志山荘
10 月 4 日 (水)	大 社	出雲商工会(旧大社商工会 大社町1344)
10 月 12 日 (木)	松江 東	ホテル一畑
10 月 23 日 (月)	松江 南	松江エクセルホテル東急
10 月 24 日 (火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
10 月 24 日 (火)	出 雲	ホテル武志山荘
10 月 25 日 (水)	大 社	出雲商工会(旧大社商工会 大社町1344)
10 月 31 日 (火)	松江しんじ湖	ホテル一畑

2023年9月の予定 (★衛星クラブ含む)

- 9 月 13 日 (水) 勝部 亮ガバナー補佐クラブ協議会
 ラマージュ 13:40~15:00
- ※ 9 月 27 日 (水) 休会
- ※ 9 月 27 日 (水) 衛星クラブ単独例会
 場所：日本銀行松江支店
 時間：13:30~14:30
 ※駐車場に限りがあるため乗り合わせ
 て参加
 ※昼食なし
 ※参加希望の方は事務局までお知らせ
 ください。

第3398回例会記録

令和 5 年 9 月 6 日 (水・曇り時々雨)

	会員数 (人)	出席者数 (人)	欠席者数 (人)	出席率 (%) (出席免除会員含む)	前々回補正 (%) (出席免除会員含む)
松江クラブ	63	47 (リアルタイム ⁴¹ オンライン ⁶)	16	81.34	79.10

メーキャップ：伊原 (松江南)、長谷川 (松江しんじ湖)、河原 (理事会)

会 務 報 告

佐藤尚士会長

- 松江4クラブ合同例会報告
- 本日は会員スピーチ
 (株)NTTドコモ中国支社 島根支店長 茨木直人^{いばらま なおと} 会員
- 9月3日(日)
 宝塚RC (姉妹クラブ) と宝塚中RC合併年例会な
 らびに宝塚ユニバースロータリー衛星クラブチャ
 ーターナイトに大居慎治副会長、勝谷有史会員、
 仙田利夫会員、遠藤麻衣子会員が出席。
 大居慎治副会長より報告
- 衛星クラブ2名出席

木村俊一郎幹事

- 次週9月13日(水) 例会終了後13時40分から1F
 ラマージュで勝部亮ガバナー補佐クラブ協会を開
 催します。随行は林利宜ガバナー補佐幹事です。
 出席の方はクラブ運営計画および活動状況報告書
 持参。
- 8月23日(水)「秋田豪雨災害支援金のお願い」で
 募金箱を回し、36,000円集まり、24日ガバナー
 事務所へ送金しましたのでご報告します。
- 衛星クラブ単独例会のご案内
 日時：9月27日(水) 13時30分から14時30分
 場所：日本銀行松江支店
 親クラブで参加希望の方は事務局まで
- 本日例会終了後、定例理事会開催

委員会報告

- 親睦・出席委員会 友塚順子親睦・出席委員長
出席報告

プログラム

「自己紹介ならびに情報通信関連トピックについて」
(株)NTTドコモ中国支社 島根支店長 茨木直人氏

【9月理事会報告】

- 承認事項
 - ・ミュージカル「あいと地球と競売人」後援の件
 - ・新会員推薦受付の件
 - ・山尾義己様再入会と所属委員会の件
- 連絡事項
 - ・勝部亮ガバナー補佐クラブ協議会の件
 - ・歴代会長会日程の件
 - ・地区大会手伝い要請の件

ニコニコ箱

22,000 円

佐藤尚 (①茨木会員のスピーチに。②4クラブ合同例会
皆様お世話になりました。)

原田、木村、目次 (茨木会員のスピーチに)

棚橋、小村、堀江 (誕生月)

原田、景山 (出席100%賞)

後藤 (入会月)

渡辺 (結婚月)

ベストメッセージ賞：該当者なし

司会 山尾義己会場監督

ひとこと
随想

「スマートドリンク」の推進



髙橋 弘 賢

アサヒビールは、「スマートドリンク (以下、スマドリ)」を推進しています。「スマドリ」とは、お酒を飲む人・飲まない人、飲める人・飲めない人、飲みたい時・飲めない時、あえて飲まない時など、さまざまな人々の状況や場面における“飲み方”の選択肢を拡大し、飲み方の多様性を尊重し合える社会を実現するために商品やサービスの開発、環境づくりを進めていくことです。

大量飲酒や飲酒運転など不適切な飲酒が世界的な社会課題となる中、WHO (世界保健機関) は2010年に「アルコールの有害な使用を低減するための世界戦略」を採択。日本でも2013年に厚生労働省が「アルコール健康障害対策基本法」を制定しました。アサヒビールにおいても不適切な飲酒を重く受け止め、酒類メーカーとしてアルコールが原因で起こる健康障害をいかに防ぐかに積極的に取り組んできました。その一つが「スマドリ」の取り組みです。アサヒビールは、誰もがお酒のようなおいしさを楽しんでもらえるよう、アルコール度数0.00%の商品に加え、アルコール度数0.5%の“微アルコール”商品を発売しています。ビールテイスト飲料『ピアリー』、2022年はワインテイスト飲料『ビスパ』を“微アルコール”の新商品として発売しました。お客さまの体質や気分、シーンに合わせた選択肢を広げるだけな



く、「スマドリ」が推進する世界観を訴求するべく、その環境づくりにも積極的に取り組んでいます。また2022年1月、アサヒビールと電通デジタルは、共同で「スマドリ(株)」を設立し、6月には渋谷センター街に「SUMADORI-BAR SHIBUYA」をオープンしました。同バーは、“お酒を飲める人と一緒に安心して楽しみたい”というお酒を飲まない人・飲めない人の声から生まれたバーで、アルコール分0%、0.5%、3%のドリンクを100種類以上楽しむことができる「スマドリ」の旗艦店です。お客様の体質に合ったアルコール度数と好みの味を掛け合わせて選べるドリンクメニューを提供しています。私自身、お酒は飲める方ですが、ついつい飲み過ぎて翌日がつらい時があります。そういう時はノンアルコールビールを飲んだりしています。これもスマドリです。現在、20歳以上でお酒が飲める資格がある人は全国で9,000万人おり、その中でも飲めない人、敢えて飲まない人は4,000万人いると言われています。その4,000万人の人たちが飲食店に行き、ソフトドリンクやノンアルコールビール等、ドリンクをオーダーする選択肢がまだまだ少なく、ワクワクするメニューが少ないため、もっと楽しめる商品のご提案、メニューのご提案をしていきたいと思っています。(総合酒類販売)